

# 令和7年度 松保護士資格認定試験 受験の手引き

## <開催概要>

### 第1次審査（松保護士講習会受講者選抜試験）

試験日程	2025年8月31日（日）10：00～11：30	
試験会場	全国3会場（東京・大阪・福岡）	
申込期間	・一般 ・特例(イ)(ウ)該当者 (P3参照)	2025年7月1日(火)～8月18日(月) ※郵送：締切日消印有効、オンライン：締切日終日まで
	・特例(ア)該当者 (樹木医、旧日本の松 の緑を守る会認定の松 保護士) (P4参照)	2025年7月1日(火)～10月10日(金) ※郵送：締切日消印有効、オンライン：締切日終日まで

### 第2次審査（松保護士講習会）

講習会	2025年10月22日（水）～11月7日（金） 講義（Web配信） + 講義・実習及び試験（現地）	
日程	講義（Web配信）	講義・実習及び試験（現地）
	10月22日(水)～11月5日(水)	11月4日(火)～11月7日(金)
会場	講義（Web配信）	動画配信形式（24時間視聴可能）
	実習及び資格審査（現地）	茨城県つくば市内で開催

#### 【応募について】

- ①令和7年度より、オンライン方式での受験申込が可能になりました。
- ②令和7年度より第1次審査（松保護士講習会受講者選抜試験）会場に福岡会場を新設し、東京会場・大阪会場・福岡会場の3会場で実施します。
- ③（様式第3号）業務経歴証明書については、特定の資格〔森林管理士、技術士（森林部門）、林業技士、森林総合監理士（フォレストー）〕をお持ちの方は、認定証のコピーで代用可能とします。また、樹木医資格認定試験の受験資格を満たす方についても、過去または当該年度の受験票のコピーで代用可能とします。

## 一般財団法人 日本緑化センター

〒162-0842 東京都新宿区市谷砂土原町1-2-29 K,I,Hビル2F

TEL：03-6457-5218 FAX：03-6457-5219

# 目 次

<b>1. 松保護士資格認定事業について</b> .....	<b>1</b>
(1) 松保護士とは.....	1
(2) 松保護士になるためには.....	1
(3) 松保護士資格取得までのスケジュール.....	1
(4) 受験資格.....	2
<b>2. 受験申込の手続き（「一般の応募者」または「特例(イ)(ウ)」の方）</b> .....	<b>3</b>
(1) 受験申込の受付期間.....	3
(2) 受験手数料と振込先.....	3
(3) 受験申込方法.....	3
<b>3. 受験申込の手続き（「特例(ア)樹木医、旧松保護士」の方）</b> .....	<b>4</b>
(1) 受験申込の受付期間.....	4
(2) 受験手数料と振込先.....	4
(3) 受験申込方法.....	4
<b>4. 提出書類</b> .....	<b>5</b>
(1) 提出書類.....	5
(2) ⑧オンライン方式の提出書類データの注意点.....	6
(3) 受験票の送付.....	6
(4) 受験勉強の方法（参考）.....	6
<b>5. 受験申込書類の作成上の留意事項</b> .....	<b>7</b>
(1) 提出書類①～④、⑧（様式第1～5号）共通.....	7
(2) 各種様式の注意点と留意事項.....	7
<b>6. 第1次審査（松保護士講習会受講者選抜試験）</b> .....	<b>10</b>
(1) 選抜試験の目的.....	10
(2) 選抜試験の方法.....	10
(3) 選抜試験の会場.....	10
(4) 選抜試験の結果通知.....	11
(5) 選抜試験における注意事項.....	11
<b>7. 第2次審査（松保護士講習会）</b> .....	<b>12</b>
(1) 講習会期間.....	12
(2) 現地講習会の会場.....	12
(3) 講習会受講料.....	12
(4) 講習会科目.....	13
(5) 総合試験及び面接試験.....	13
(6) 審査結果の通知.....	13
◎様式第1号 松保護士資格認定試験申込書.....	14
◎様式第2号 業務経歴書.....	15
◎様式第3号 業務経歴証明書.....	16
◎様式第4号 業務経歴事例.....	17
◎様式第5号 特定研修会等の受講証明書.....	18

# 1. 松保護士資格認定事業について

## (1) 松保護士とは

松保護士資格認定事業は平成 15 年にスタートしました。松保護士とは、全国に流行して松を枯らしているマツ材線虫病について幅広い知識を持ち、被害現場に適した防除対策を考え、実際に作業指導を行う専門家です。ただし、松保護士の仕事はマツ材線虫病から松を守ることだけではありません。私たちの生活と松との関わりなどを幅広く伝えていく役割も期待されています。

## (2) 松保護士になるためには

松保護士になるためには、第 1 次審査となる松保護士講習会受講者選抜試験に合格し、松保護士講習会を受講する必要があります。選抜試験合格後は、第 2 次審査として例年 11 月頃に開催される松保護士講習会に参加し、試験に合格する必要があります。なお、講習会には Web 配信される講義と対面式の講義・実習が含まれます。

## (3) 松保護士資格取得までのスケジュール



#### (4) 受験資格

受験資格は、次の前提条件のほか、以下に示す要件を満たしている方は、松保護士資格認定試験の受験が可能です。

<b>前提条件</b>	<p>○第1次審査の合格後、第2次審査（現地講習及び試験 11/4～7）が参加可能であること。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・必ず第2次審査の日程で受講が可能かどうかご確認ください。</li> <li>・原則として次年度に第2次審査を受けることはできません。</li> </ul> <p>○松保護士を名乗るためには資格審査合格後に登録申請が必要で、登録の有効期限は5年であること、登録の更新には、（一財）日本緑化センターが実施する松保護士更新講習会等の受講が必要である点を理解していること。</p>
-------------	--

+

		要 件
<b>一般の応募者</b>		<p>申込時点で、以下のいずれかの要件を満たしていること。</p> <p>①松、松林等の樹木の保護に関する業務経験が5年以上ある。（以下※参照）</p> <p>②特定の資格「森林管理士、技術士（森林部門）、林業技士、森林総合監理士（フォレスター）」のいずれかの認定を受けている。</p> <p>③樹木医資格認定試験の受験資格を満たしている（受験票のコピー提出）。</p>
<b>特例に該当する応募者</b>	(ア) 樹木医、旧松保護士	<p>⇒「樹木医」または「旧日本の松の緑を守る会認定の松保護士」の資格を取得している方</p> <p>業務経歴年数を問わず応募できます。その場合、<u>原則、1次審査（選抜試験）が免除となります。</u></p>
	(イ) 樹木医補	<p>⇒「樹木医補」を保有し、かつ業務経験が1年以上ある方</p> <p>対象の方は、<u>1次審査（選抜試験）の受験が必要です（受験料の優遇措置があります）。</u></p>
	(ウ) 国、都道府県または市区町村の職員	<p>⇒国、都道府県または市区町村の農林・緑化関連職員で、松枯れ被害対策等に関する特定の研修会を取得しており、受講の前後を問わず業務経歴が1年以上ある方</p> <p>具体的には、松枯れ（松くい虫）被害対策事業等の担当者または試験研究機関の研究者であって、国や都道府県、市区町村、全国または都道府県森林組合連合会、緑化関連団体等、あるいは（一財）日本緑化センターが実施する松枯れ被害対策に係る特定の研修会等を修了している場合は、受講の前後を問わず業務経歴が1年以上あれば応募できます。その場合、<u>1次審査（選抜試験）の受験が必要です。</u></p> <p>なお、<b>特定の研修会</b>とは、以下のものを指します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・国、都道府県、市区町村、全国または都道府県森林組合連合会、緑化関連団体等が実施する『松くい虫被害対策に関する研修・講習会』。</li> <li>・（一財）日本緑化センターが毎年実施する『松枯れ防除実践講座』。（ただし、全日程受講し、修了証の交付を受けた者に限る）。</li> </ul>

#### ※「(4) 受験資格」の 要件① に該当する業務経験

必要な業務経験の概要	
該当する業務内容	<p>松・松林等の樹木の保護・管理、マツ材線虫病に関わる駆除・防除事業、マツ材線虫病に関わる薬剤の指導等に関する実務あるいは研究に従事した期間です。</p>
主な職種	<ul style="list-style-type: none"> <li>・造園業、植木生産業、森林組合、林業（伐木作業は除く）等の従事者</li> <li>・農林業・緑化・薬剤関係の会社、公益法人等の役職員</li> <li>・国・地方公共団体の農林・緑化関係職員（主に病虫害防除、森林保護行政等）</li> <li>・大学及び研究所の教職員、研究員及び大学院生</li> <li>・農林高等学校、専門学校の教職員で、上記に示す業務経歴に関する科目を指導している者</li> </ul> <p>なお、過去に上記の職種において実績のある方も対象です。</p>

## 2. 受験申込の手続き（「一般の応募者」または「特例（イ）（ウ）」の方）

### （1）受験申込の受付期間

以下の期間内に、受験申込に必要な書類・データを用意し、申込手続きをとってください。

申込期間	2025年7月1日（火）～8月18日（月） ※郵送は締切日消印有効・オンラインは締切日終日まで
------	--

### （2）受験手数料と振込先

受験申し込みの前に、受験手数料をお振込みください。振込手数料は振込者の負担となります。

第1次審査の受験手数料は「樹木医補」資格の認定の有無により異なります。以下の表でご自身の区分をご確認ください。

振込明細等の提出は不要です。振込金額・名義・振込日を明記してください。

受験者の区分	受験手数料
樹木医補の認定を受けていない方	受験手数料①（16,000円税込）
樹木医補の認定を受けている方（受験料の優遇措置） ※「樹木医補認定証の写し」を必ず添付してください。	受験手数料②（14,000円税込）

受験手数料の振込先	
振込銀行名	三菱UFJ銀行 本店（001）
預金の種別	普通預金
口座名	ザイ）ニホンリョツカセンター
口座番号	0983197

受験手数料は、原則として当方の責により受験できなかった場合を除き、返還いたしません。

書類審査の段階で受験資格がないと判断された場合には、書類審査に係る審査料（3,300円）と返金時の振込手数料を除いた額を返金します。

### （3）受験申込方法

・申込方法は「**㉠**郵送方式による申込」と「**㉡**オンライン方式による申込」が選択できます。

<b>㉠</b> 郵送方式	<p>○申込に必要な書類を用意して、（一財）日本緑化センター 松保護士試験係まで封筒またはレターパック等で郵送してください。</p> <p>・封筒の表面またはレターパックの品名記入欄に必ず「松保護士試験申込書在中」と記載してください。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"><p><b>【受験申込の郵送先】</b> 〒162-0842 東京都新宿区市谷砂土原町 1-2-29 K,I,H ビル 2F 一般財団法人 日本緑化センター 松保護士試験係 宛 TEL：03-6457-5218 FAX：03-6457-5219</p></div>
<b>㉡</b> オンライン方式 （令和7年度開設）	<p><b>【注意】</b> オンラインからの申込には、Gmail アカウントが必要です。</p> <p>○申込に必要な書類のデータを用意して、以下の URL からフォームへの入力とデータのアップロードをしてください。</p> <p><b>【㉡オンライン方式 申込フォーム URL】</b> <a href="https://forms.gle/5aUEzPsyHGYNwdkv8">https://forms.gle/5aUEzPsyHGYNwdkv8</a></p> 

### 3. 受験申込の手続き（「特例（ア）」（樹木医・旧松保護士）の方）

#### 特例（ア）

#### （1）受験申込の受付期間

以下の期間内に、受験申込に必要な書類・データを用意し、申込手続きをとってください。

申込期間	2025年7月1日（火）～10月10日（金） ※郵送は締切日消印有効・オンラインは締切日終日まで
------	---

#### （2）受験手数料と振込先

「樹木医」及び「旧日本の松の緑を守る会認定の松保護士」の方は、1次試験が免除となりますので、受験手数料はかかりません（別途、講習会受講料はかかります）。

#### （3）受験申込方法

・申込方法は「**①郵送方式による申込**」と「**②オンライン方式による申込**」が選択できます。

①郵送方式	<p>○申込に必要な書類を用意して、（一財）日本緑化センター 松保護士試験係まで郵送（封筒）またはレターパック・ライトで送付してください。</p> <p>・封筒の表面またはレターパックの品名記入欄に必ず「松保護士試験申込書在中（特例ア）」と記載してください。</p> <p><b>【受験申込の郵送先】</b> 〒162-0842 東京都新宿区市谷砂土原町 1-2-29 K,I,H ビル 2F 一般財団法人 日本緑化センター 松保護士試験係 宛 TEL：03-6457-5218 FAX：03-6457-5219</p>
②オンライン方式 （令和7年度開設）	<p><b>【注意】</b> オンラインからの申込には、Gmail アカウントが必要です。</p> <p>○申込に必要な書類のデータを用意して、以下の URL からフォームへの入力とデータのアップロードをしてください。</p> <p><b>【②オンライン方式 申込フォーム URL】</b> <a href="https://forms.gle/5aUEzPsyHGYNwdkv8">https://forms.gle/5aUEzPsyHGYNwdkv8</a></p> 

## 4. 提出書類

### (1) 提出書類

提出書類は書類審査の対象となるものです。不足のないよう、十分ご確認ください。

受験申込は、**④郵送方式**と**⑤オンライン方式**のいずれかを選択可能です。書類作成においては、P7～9の「受験申込書類の作成上の留意事項」をご参照ください。書類①～④、⑧（様式第1～5号）は、パソコンでの作成が可能です。当センターHPでExcelファイルをダウンロードして作成してください。

申込に必要な書類と確認事項		④郵送方式	⑤オンライン方式
<b>提出書類①</b> (全員必須)	○④の方は、申込書に顔写真の貼付が必要です 写真サイズは縦4～5 cm×横3～4 cmとなります。 Excelファイル上に顔写真のjpegファイルを貼り付けても結構です。	必須	必須
[様式第1号] 松保護士資格 認定試験申込書		作成した 書類	PDF形式データ をアップロード (10MB未満)
<b>提出書類②</b> (全員必須)	○主体的に従事した内容を記入してください。 (従事期間は重複しないように記載)	必須	必須
[様式第2号] 業務経歴書		作成した 書類	PDF形式データ をアップロード (10MB未満)
<b>提出書類③</b> 「一般の応募者」 または 「特例(イ)(ウ)」 の方は必須)	⑦～⑩のいずれかの書類を提出してください。 ⑦[様式第3号]業務経歴証明書 ・様式第2号と同様の業務内容としてください。 ・証明者の記名と捺印が必須です。 ⑧過去5年以内の「松保護士」の受験票の写し	必須	必須
[様式第3号]⑦ 業務経歴証明書 または 業務経歴の 証明書類 (①～⑩)	※紛失した場合は、A4サイズ用紙1枚に以下の 情報を記載したものを提出してください。 ・受験した会場と年度(令和2～6年度) ・受験時の氏名とふりがな ⑨所定の資格いずれかの認定証写し ・森林管理士・技術士(森林部門) ・林業技士・森林総合監理士(フォレスター) ⑩「樹木医」の受験票の写し ※過去・当該年度に樹木医を受験した方は、 受験票の写し(表面と裏面)を添付してください。	作成した書類 または 過去の受験票 または 資格の証明書	PDF形式データ をアップロード (10MB未満)
<b>提出書類④</b> (全員必須)	○「様式第2号」に記載した業務の経験年数(合計)と業務内容の詳細を記載してください。	必須	必須
[様式第4号] 業務経験事例		作成した 書類	PDF形式データ をアップロード (10MB未満)
<b>提出書類⑤</b> (全員必須)	○スマホ等で撮影した写真も使用可能です。 ○直近6ヵ月以内に撮影したもので、背景は白 または単一の淡い色としてください。 ○④の方は、裏面に希望する試験会場と氏名を 記入してください。	必要に応じて	必須
顔写真		①様式第1号 とは別で1枚	JPEG形式データ をアップロード (10MB未満)
特例(ア)(イ)(ウ)に該当する方は、以下の書類を必要に応じてご準備ください。			
<b>提出書類⑥</b> 「特例(ア)」の方 樹木医証等の写し	○「特例(ア)」の方は、「樹木医」または「旧松 保護士」の登録証の写しを添付してください。 ⇒1次試験を免除するために必要です。	登録証の写し	JPEG形式データ をアップロード (10MB未満)
<b>提出書類⑦</b> 「特例(イ)」の方 樹木医補認定証 の写し	○「特例(イ)」の方は、「樹木医補」の認定証の 写しを添付してください。 ⇒実務経験を1年に短縮するほか、受験手数料 の優遇措置を受けるために必要です。	認定証の写し	PDF・JPEG形式 データを アップロード (10MB未満)
<b>提出書類⑧</b> 「特例(ウ)」の方 修了証の写し または [様式第5号]	○「特例(ウ)」に該当する方(国、都道府県ま たは市区町村の職員で特定の研修会受講者)は、 修了証の写しを添付してください。なお、修了 証等の交付がなされなかった場合のみ、様式第 5号を作成してください。	修了証の写し または 作成した書類	JPEG形式データ をアップロード (10MB未満)

## (2) ⑧オンライン方式の提出書類データの注意点

「⑧オンライン方式」で受験申込をする場合、フォーム上でデータのアップロードが必要になります。アップロードするデータには、必ず下の表を参照し、表に従って「指定のファイル名」を付けてください。

申込に必要な提出書類		ファイル名のつけ方 松葉 太郎（ふりがな：まつば たろう）の場合
<b>提出書類①</b> [様式第 1 号] 試験申込書		「松保護士資格認定試験申込書」 + 「氏名ふりがな」 例) 試験申込書まつばたろう
<b>提出書類②</b> [様式第 2 号] 業務経歴書		「業務経歴書」 + 「氏名ふりがな」 例) 業務経歴書まつばたろう
<b>提出書類③</b>		
業務経歴の 証明書類  ※いずれか 1つ提出	㊦[様式第 3 号] 業務経歴証明書	「業務経歴証明書」 + 「氏名ふりがな」 例) 業務経歴証明書まつばたろう
	㊧過去 5 年以内の受験 票	「受験票」 + 「氏名ふりがな」 例) 受験票まつばたろう
	㊨特定の資格いずれか の認定証写し	「認定証」 + 「氏名ふりがな」 例) 認定証まつばたろう
	㊩「樹木医」の受験票の 写し	「樹木医受験票」 + 「氏名ふりがな」 例) 樹木医受験票まつばたろう
<b>提出書類④</b> [様式第 4 号] 業務経験事例		「業務経験事例」 + 「氏名ふりがな」 例) 業務経験事例まつばたろう
<b>提出書類⑤</b> 顔写真		「顔写真」 + 「氏名ふりがな」 例) 顔写真まつばたろう
<b>提出書類⑥（特例(ア)該当者のみ）</b> 「樹木医・旧松保護士」登録証等の写し		「樹木医・旧松保護士」 + 「氏名ふりがな」 例) 樹木医まつばたろう
<b>提出書類⑦（特例(イ)該当者のみ）</b> 「樹木医補」認定証の写し		「樹木医補」 + 「氏名ふりがな」 例) 樹木医補まつばたろう
<b>提出書類⑧（特例(ウ)該当者のみ）</b> 修了証の写しまたは[様式第 5 号]		「修了証」 + 「氏名ふりがな」 例) 修了証まつばたろう

## (3) 受験票の送付

当センターより受験票はがきを 8 月中旬頃までに発送します。送り先は原則、「松保護士資格認定試験申込書に記載の現住所（原則、自宅）」となります。受験票には受験番号・集合時間・受験会場・領収書事項等の必要事項が印刷されています。受験票を受け取られましたら、必ず試験会場と記載内容をご確認ください。宿泊等を必要とする方はお早めにご自身で確保をお願いいたします。

8 月 22 日（金）までに受験票が届かない場合は「松保護士試験係」にお問い合わせください。

受験票は受験の翌年から 5 年間に限り、「受験資格の証明書類（様式第 3 号）」として使用することができます。受験後も紛失しないよう保管してください。

## (4) 受験勉強の方法（参考）

試験対策として以下書籍等を中心に勉強された方が多いようです。

①松保護士の手引き（改訂 2 版）	定価：4,950 円（本体 4,500 円＋税）、送料別、カラー360 頁 （一財）日本緑化センター 発行 TEL：03-6457-5215
②マツ再生プロジェクト	定価：693 円（本体 630 円＋税）、送料別、カラー80 頁 （一財）日本緑化センター 発行 TEL：03-6457-5215

## 5. 受験申込書類の作成上の留意事項

受験申込書類の作成にあたり、経歴内容に虚偽の申請があった場合は、1次審査（選抜試験）合格後であっても第1次審査の合格を取り消し、その後の2年間、試験を受験することができません。

### (1) 提出書類①～④、⑧（様式第1～5号）共通

提出書類は書類審査対象となりますので、記載の不備、誤字・脱字、乱雑な記入等がないように十分ご注意ください。

パソコン等による作成が可能です（様式のExcelファイルのダウンロードについては【参考】欄を参照）。なお、Excelファイルは「入力補助機能付」と「直接入力用」の2種類から選択できます。

手書きで作成される方は、黒または青の筆記用具（鉛筆や消えるインクのボールペン等は不可）を使用してください。記入・入力する漢字は「常用漢字」を使用し、「外字」は使用しないでください。松保護士資格認定試験合格後、証明書に外字を使用したい方は改めて伺います。

### (2) 各種様式の注意点と留意事項

提出書類①		様式第1号 松保護士資格認定試験申込書（全員必須）							
		①郵送方式の方				②オンライン方式の方			
		パソコン（Excel「入力補助機能付」or「直接入力用」）または手書きにて作成し、書類を提出してください。				パソコン（Excel「入力補助機能付」or「直接入力用」）または手書きにて作成し、PDFデータをアップロードしてください。			
注意点		<ul style="list-style-type: none"> <li>希望する試験会場に必ずチェックを入れてください。書類提出後に試験会場を変更することはできません。</li> <li>従事した業務内容が変わった場合は、期間を分けて記入してください。</li> </ul>							
その他留意事項		<ul style="list-style-type: none"> <li>太枠内の必要事項をすべて記入してください（※欄は記入しないでください）。</li> <li>本籍地は都道府県名のみを記入してください。</li> <li>都道府県コード欄及び業種コード欄は、それぞれ表-1、表-2を参照し、番号を記入してください。</li> <li>取得した個人情報厳正に管理し、当財団の業務運営上必要な範囲内で利用させていただきます。</li> </ul>							
<b>表-1 都道府県コード表</b>									
1	北海道	11	埼玉県	21	岐阜県	31	鳥取県	41	佐賀県
2	青森県	12	千葉県	22	静岡県	32	島根県	42	長崎県
3	岩手県	13	東京都	23	愛知県	33	岡山県	43	熊本県
4	宮城県	14	神奈川県	24	三重県	34	広島県	44	大分県
5	秋田県	15	新潟県	25	滋賀県	35	山口県	45	宮崎県
6	山形県	16	富山県	26	京都府	36	徳島県	46	鹿児島県
7	福島県	17	石川県	27	大阪府	37	香川県	47	沖縄県
8	茨城県	18	福井県	28	兵庫県	38	愛媛県		
9	栃木県	19	山梨県	29	奈良県	39	高知県		
10	群馬県	20	長野県	30	和歌山県	40	福岡県	50	外国
<b>表-2 勤務先:業種コード表</b>									
番号	職種	番号	職種						
1	建設業（土木業を除く建設業一般）関係	9	行政機関（地方公共団体）及び関係機関						
2	土木業 関係	10	財団法人・社団法人						
3	造園業 関係	11	法人格を有さない市民団体等						
4	農業土木、林業関係、農林業薬剤関係	12	組合（連合会含む）						
5	計画・設計 関係	13	特定非営利活動法人（NPO）等						
6	調査・分析 関係	14	その他 1～13 にあてはまらない場合、具体的職種を記入してください（無職を含みません）。						
7	教育機関（教職員を含む）・研究機関								
8	行政機関（国）・関係機関								

提出書類② 様式第2号 業務経歴書（全員必須）																	
①郵送方式の方	②オンライン方式の方																
パソコン（Excel「入力補助機能付版」or「直接入力版」）または手書きにて作成し、書類を提出してください。	パソコン（Excel「入力補助機能付版」or「直接入力版」）または手書きにて作成し、PDFデータをアップロードしてください。																
注意点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・業務内容は職種名・工事名・委託業務名ではなく、以下の業務に従事したことが判断できる具体的な内容を記入してください。</li> </ul> <table border="1"> <tr> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>・松・松林等の樹木の保護・管理</li> <li>・マツ材線虫病に関わる駆除・防除事業</li> <li>・マツ材線虫病に関わる薬剤の指導等に関する実務あるいは研究</li> </ul> </td> </tr> </table> <ul style="list-style-type: none"> <li>・従事期間は時系列（時間の経過順）で記入してください。従事期間は重複しないように記入してください。</li> <li>・従事期間は受験資格に必要な業務経験年数を満たしていることを確認して、合計数まで忘れずに記入してください。</li> </ul> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">応募区分</th> <th>必要な業務経験年数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2">一般の応募者</td> <td>5年以上</td> </tr> <tr> <td>「特例（ア）」</td> <td>「樹木医」「旧松保護士」の認定者</td> <td>不要</td> </tr> <tr> <td>「特例（イ）」</td> <td>「樹木医補」の認定者</td> <td>樹木医補認定後1年以上</td> </tr> <tr> <td>「特例（ウ）」</td> <td>「国、都道府県または市区町村の職員」で特定の研修会の修了者</td> <td>研修受講の前後を問わず、1年以上</td> </tr> </tbody> </table>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・松・松林等の樹木の保護・管理</li> <li>・マツ材線虫病に関わる駆除・防除事業</li> <li>・マツ材線虫病に関わる薬剤の指導等に関する実務あるいは研究</li> </ul>	応募区分		必要な業務経験年数	一般の応募者		5年以上	「特例（ア）」	「樹木医」「旧松保護士」の認定者	不要	「特例（イ）」	「樹木医補」の認定者	樹木医補認定後1年以上	「特例（ウ）」	「国、都道府県または市区町村の職員」で特定の研修会の修了者	研修受講の前後を問わず、1年以上
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・松・松林等の樹木の保護・管理</li> <li>・マツ材線虫病に関わる駆除・防除事業</li> <li>・マツ材線虫病に関わる薬剤の指導等に関する実務あるいは研究</li> </ul>																
	応募区分		必要な業務経験年数														
一般の応募者		5年以上															
「特例（ア）」	「樹木医」「旧松保護士」の認定者	不要															
「特例（イ）」	「樹木医補」の認定者	樹木医補認定後1年以上															
「特例（ウ）」	「国、都道府県または市区町村の職員」で特定の研修会の修了者	研修受講の前後を問わず、1年以上															
その他留意事項	大学院における研究経歴を記入する場合、業務内容欄に大学院での研究内容を記入してください。																

提出書類③ 業務経歴の証明書類（一部必須）	
①郵送方式の方	②オンライン方式の方
パソコン（Excel「入力補助機能付」または「直接入力用」）または手書きにて作成し、書類を提出してください。	パソコン（Excel「入力補助機能付」または「直接入力用」）または手書きにて作成し、PDFデータをアップロードしてください。
ア[様式第3号]業務経歴証明書	
注意点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「提出書類②」から証明が必要な期間を抜き出して、記載してください。従事期間は重複しないように記入してください。</li> <li>・1社につき1枚の証明書で「受験要件①の業務経験年数」に満たない場合は、複数枚で提出してください。また、勤務先1カ所につき1枚としてください。</li> <li>・現勤務先の証明者が前勤務先の業務経験を含めて一括して証明が可能な場合は、1枚の証明書の提出で構いません。</li> <li>・業務内容は「提出資料②」で記載した内容と同じものを記入してください。</li> </ul>
	その他留意事項

表-3 証明者となり得る者の例

業務経歴の区分	証明権限を有する者（役職名を明記）
○法人登録のある一般会社での業務経歴 （株式会社、有限会社）	…代表権を有する者、支社長、支店長 所属長（部長）、課長など
○法人登録のない会社での業務経歴 （自営業など）	…法人登録のある所属団体（森林組合など）、 取引先（株式会社、有限会社など）の代表者など
○国、地方公共団体等での業務経歴	…局長、部長、所長、場長、支所長、 所属長（部長）、課長など
○公益法人等での業務経歴	…事務局長、所属長（部長）、課長など
○学校での業務経歴	…学部長、学科長、指導教員など

①過去5年以内の受験票・②所定の資格いずれかの認定証写し

③A郵送方式の方	③Bオンライン方式の方
書類を準備して提出してください。	書類のPDFデータをアップロードしてください。

**提出書類④ 様式第4号 業務経験事例（全員必須）**

	④A郵送方式の方	④Bオンライン方式の方
	パソコン（Excel「入力補助機能付」or「直接入力用」）または手書きにて作成し、書類を提出してください。	パソコン（Excel「入力補助機能付」or「直接入力用」）または手書きにて作成し、PDFデータをアップロードしてください。その際は1つのPDFファイルにまとめてください。
注意点	・様式第2号に記載した業務内容の中から一つを選び（様式の表の詳細欄に○をつけること）、その具体的内容を「様式第4号」に記入してください。	
その他留意事項	・特例(ア)(イ)の方は、松に限らず樹木全般を対象とします。	

**提出書類⑧ 様式第5号（「特例(ウ)」に該当する方で必要な方のみ）**

	⑧A郵送方式の方	⑧Bオンライン方式の方
	パソコン（Excel「入力補助機能付」or「直接入力用」）または手書きにて作成し、書類を提出してください。	パソコン（Excel「入力補助機能付」or「直接入力用」）または手書きにて作成し、PDFデータをアップロードしてください。その際は1つのPDFファイルにまとめてください。
注意点	・本様式は、特例（ウ）の方で、研修会等の修了証等の写しが添付できない場合のみ使用し、実施主体または勤務先の証明を受けてください。	
その他留意事項	・証明者は、実施主体の研修実施担当部課長以上、または勤務先の部課長以上の者となります。	

## 6. 第1次審査（松保護士講習会受講者選抜試験）（以下、「選抜試験」と表記）

- ・一般の応募者または特例（イ）（ウ）の方は、1次審査（選抜試験）の受験が必要です。
- ・特例（ア）の方は、1次審査（選抜試験）が免除されます。

### （1）選抜試験の目的

応募者が松保護士の取得に必要な基礎的知識及び技術をどの程度有しているかを審査し、これにより第2次審査（松保護士講習会）の受講者を選抜するものです。

### （2）選抜試験の方法

選抜試験は、以下のとおり①書類審査及び②筆記試験により行います。筆記試験は、択一式と論述式に分けて実施します。

① 書類審査	・応募の際に郵便またはインターネットを用いて提出された書類により審査を行いますので、丁寧な字で正確に必要な事項を全て記入してください。
② 筆記試験	・2025年8月31日（日）10時00分～11時30分（90分） ガイダンス：9時50分～ 試験：10時00分～11時30分（択一式＋論述式） ・試験は、全国3会場（東京、大阪、福岡）で行います。
択一式試験	・択一式は25問出題されます。松保護士が備えるべき松保護士講習会科目に関係する専門分野から幅広く出題されます。
論述式試験	・論述式は1問出題され、800字以内で解答します。松保護士に求められる総合的にバランスの取れた知識、技術、文章能力を審査します。

### （3）選抜試験の会場

試験会場は以下の通りです。原則として、試験開始から30分を過ぎてからの入室はできません。試験日が近づきましたら、天候に伴う公共交通機関等の運行状況を確認し、各自で対策を講じてください。試験会場へは時間に余裕をもってお越しください。

各会場において教室が変更になる場合があります。その場合は受験票にてお知らせします。

試験会場にお越しの際は、公共交通機関をご利用ください。

詳細については、受験票（はがき）をご確認ください。

会場名	試験地
東京会場	CIVI研修センター日本橋 N601会議室（6階） 〒103-0022 東京都中央区日本橋室町4-1-6 クアトロ室町ビル
大阪会場	CIVI研修センター新大阪東 E502会議室（5階） 〒533-0033 大阪府大阪市東淀川区東中島1-19-4 LUCID SQUARE SHIN-OSAKA (CIVIフロント5階) (旧ビル名：新大阪NLCビル)
福岡会場	八重洲博多ビル 会議室1（3階） 〒812-0013 福岡県福岡市博多区博多駅東2丁目18-30

#### (4) 選抜試験の結果通知

選抜試験の結果は、受験者全員に書面で自宅宛に合否通知をお送りします。なお、個別の問い合わせには一切お答えできません。

1次審査（選抜試験） 合否発表	2025年9月末頃
--------------------	-----------

#### (5) 選抜試験における注意事項

試験会場等における注意事項	
①試験当日は、9：20から入室可、9：50からガイダンスが始まります。 時間に余裕をもって早めに来場してください。会場により入室時間が変更になる場合があります。詳しくは受験票をご確認ください。	
②試験開始から30分（10：30）までの遅刻は認めません。 それを超えた場合は受験できません。	
③試験当日は受付の必要はありません。 受験票に明記された受験番号の席に着き、受験票を机上の受験番号札の下側に試験監督員から見えるように置いてください。	
④受験票を忘失した方は、必ず事務局より再発行を受けてください。 受験票がないと受験できません。再発行の際に必要なとなりますので、来場の際は必ず身分を証明できるもの（写真等で本人を特定できるもの）をお持ちください。	
⑤試験室内では試験監督員の指示に従ってください。 指示に従わない場合は「退去」を命じたうえ「失格」となる場合があります。試験室内における空調機器の調節も試験監督員が行います。	
⑥試験中、ペットボトルとキャップ式缶ボトル、水筒（保温ケースなし）の利用はできます。 保温ケース付き水筒を持ち込まれた場合は、試験前にケースをカバンに収納いただきます。	
⑦試験室内は禁煙です。 休憩中の喫煙は定められた場所以外では厳禁です。	
試験時の注意事項	
①不正手段を用いて受験した者は、即刻退去を命じます。不正行為を行った者は、その後2年間の受験が禁止されます。	
②試験中、スマートフォン、スマートウォッチ等の通信機器・電子機器は使用できません。	
③試験開始後30分以内、および試験終了10分前からは途中退室ができません。	
④試験が終了し途中退室する場合には、必ず挙手を行い、監督員による確認と退室許可を受けてください。問題冊子、解答用紙を机の上に伏せ、荷物をすべてお持ちのうえ退室してください。退室後の再入室はできません。	
⑤各試験終了後、監督員が解答用紙、問題用紙の回収、確認を行います。監督員の合図があるまで退室はできません。	
⑥試験問題・解答用紙は持ち帰ることはできません。	

## 7. 第2次審査（松保護士講習会と試験）

### （1）講習会期間

選抜試験の合格者または特例（ア）の方は、次に示す日程で第2次審査（講習会と試験）を受けていただきます。詳細につきましては、選抜試験の合格者に書面で通知します。

原則として、第2次審査を次年度に持ち越して受けることはできません。講習会期間の確認と業務日程調整を十分に行ってください。

講習会期間 の概要	講義（Web 配信）（約2週間）	講義・実習及び資格審査（4日間）
		10月22日（水）～11月6日（木）

### （2）現地講習会の会場

一部の講義と実習及び試験を、茨城県つくば市内にて行う予定ですが、場所等のご案内については合格通知と併せて連絡します。

研修会場	茨城県つくば市内（第1次審査合格時に通知）
------	-----------------------

### （3）講習会受講料

講習会受講料は 56,000 円（税込）です。この他、会場までの往復の交通費、宿泊費等が必要となります。また、テキストとして「松保護士の手引き（改訂2版）」（2015年12月発行）を使用します。お持ちでない方は、その代金（税込4,950円+送料等）が必要となります。

#### 【参考】「松保護士の手引き（改訂2版）」

定価：4,950円（本体4,500円+税）、送料別、カラー360頁

（一財）日本緑化センター 発行 TEL：03-6457-5215」の入手先

#### ①インターネットからご注文

（一財）日本緑化センター「Web Book Shop」

URL：https://jpgreen.shop/

#### ②お電話・FAX・メールでのご注文

（一財）日本緑化センター企画総務部 書籍担当 宛

TEL：03-6457-5215 FAX：03-6457-5219

E-Mail：book2@jpgreen.shop

#### ③お近くの書店からもお取寄せができます。

ISBN978-4-931085-56-5



#### (4) 講習会科目

講習会の科目は下表のとおりです（一部変更する場合があります）。

講義	動画配信の内容
10/22（水）～ 動画配信 （各 90 分程度）	①松枯れの現状と対策 ②マツ類の生理・生態 ③マツノマダラカミキリの生理・生態 ④マツ材線虫病発生メカニズム ⑤マツ材線虫病以外の病害 ⑥マツ材線虫病以外の虫害 ⑦マツ材線虫病抵抗性育種事業 ⑧マツ材線虫病の診断と防除 ⑨松枯れやナラ枯れ等の伝染性病害について ⑩松枯れ防除の実践と現場における問題点 ⑪空中（薬剤）散布減少の要因と課題
▼ 講習会スタート 11/4（火）	①多様な管理地での松の維持管理について ②行政主導による良好な維持管理について ③マツ材線虫病診断キットの使用方法について ④ドローンによる薬剤散布について ⑤11/5（水）レポートの作成方法について
11/5（水） 実習	①マツノマダラカミキリの観察実習 ②マツノザイセンチュウの検鏡実習 ③マツ枯れ激害跡地の観察実習 ④各自レポート作成
11/6（木） 実習・試験	①樹幹注入施工実習 ②駆除・防除の資材等におけるメーカー解説 ③海岸林における抵抗性マツの松枯れ状況と防除体制について ④松保護士活動事例 ⑤総合試験
11/7（金）	面接試験

#### (5) 総合試験及び面接試験

総合試験は、講習会の4日目（11月6日）に、面接試験は講習会最終日（11月7日）の午前中に受講者全員を対象として行います。講習内容の理解度や松保護士としての適性等を審査します。

#### (6) 審査結果の通知

松保護士認定委員会において、総合試験と面接試験の結果を総合的に評価し、合格者を決定します。最終的な合否結果は、講習会受講者全員に書面で通知します。

審査結果の通知（合否発表）	2025年11月下旬頃
---------------	-------------

## 松保護士資格認定試験申込書

受付番号 ※事務局使用欄		希望する試験会場		<input type="checkbox"/> 東京	<input type="checkbox"/> 大阪	<input type="checkbox"/> 福岡
ふりがな						【写真貼付欄】 1.縦4.5×横3.5cm または 縦4.0×横3.0cm 2.本人単身・無帽・ 胸から上 3.最近6ヵ月以内撮影 のもの
氏名						
性別	<input type="checkbox"/> 男	<input type="checkbox"/> 女	年齢	歳		
生年月日		生	本籍地			
現住所	〒(郵便番号)			都道府県コード		
	住所1 (都道府県市区町村番地)					
	住所2 (建物名・階・部屋番号)					
	TEL				携帯電話	
	メールアドレス					
勤務先	名称					
	業種コード		業種			
	〒(郵便番号)			都道府県コード		
	住所1 (都道府県市区町村番地)					
	住所2 (建物名・階・部屋番号)					
	TEL					
学歴	最終卒業学校名			学部学科名		
					入学	年 月
					卒業	年 月
資格	取得した学位・資格等の名称				取得した年月	
	樹木医補認定	<input type="checkbox"/> あり	<input type="checkbox"/> なし	認定番号	取得	年 月
	樹木医	<input type="checkbox"/> あり	<input type="checkbox"/> なし	登録番号	取得	年 月
	旧松保護士	<input type="checkbox"/> あり	<input type="checkbox"/> なし	登録番号	取得	年 月
	業務経歴証明書 の代替資格				取得	年 月
受験手数料	振込日					
	振込名義					
	振込金額	<input type="checkbox"/> ① 16,000円		<input type="checkbox"/> ② 14,000円 (優遇措置対象者)		

## 業務経歴書

	事務所又は 勤務先	所在地	地位 職名	選択	業務内容	従事期間（西暦）					
						従事開始		従事終了		年月数	
						年	月	年	月	年	ヵ月
1				<input type="checkbox"/>							
2				<input type="checkbox"/>							
3				<input type="checkbox"/>							
4				<input type="checkbox"/>							
5				<input type="checkbox"/>							
6				<input type="checkbox"/>							
7				<input type="checkbox"/>							
8				<input type="checkbox"/>							
9				<input type="checkbox"/>							
合計年数（必要な経験年数を満たしているか、必ずご確認ください）										年	ヵ月

注1. 業務内容は「造園業」「植木生産業」「林業」等と記入するのではなく、具体的内容を記入すること。

注2. 業務内容の中から一つを選び（上表の選択欄にチェック）、その具体的内容を「様式第4号」に記入すること。

注3. 従事期間は時系列（時間の経過順）で重複しないように記入すること。

注4. 1年間に業務工期毎に分けるのではなく、代表的な業務内容を枠内に列記して整理すること。

## 業務経歴証明書

申請日

申請者 氏名

印

生年月日

生

## 記

	事務所又は 勤務先	所在地	地位 職名	業務内容	従事期間					
					従事開始		従事終了		年月数	
					年	月	年	月	年	ヵ月
1										
2										
3										
4										
5										
6										
7										
8										
9										
合計年数（必要な経験年数を満たしているか、必ずご確認ください）									年	ヵ月

上記のとおり、相違ないことを証明します

証明者 記入欄	証明日	印
	所在地	
	団体・法人名	
	役職名	
	氏名	

(注意) 本様式は、書類審査の対象となるものです。こちらに記載された内容は、2次審査の面接時に問われますので、提出時は内容の控えをとっておいてください。パソコンでの作成も可としますが、必ず応募者ご本人が作成してください。

## 業務経験事例

氏名	
----	--

1. 業務の経験年数 (「様式第2号」に記載した合計年数を記入してください。)

--

年

2. 業務内容の詳細(業務の目的、立場・役割、成果)

「様式第2号」で選択した(選択欄にチェックを入れた)業務内容について、その具体的内容を記入してください。なお、特例に該当する応募者(ア、イ)の方は、松に限らず樹木全般を対象とします。

--

（注意）本様式は、特例に該当する応募者（ウ）の方で、講習会等の修了証等の写しが添付できない場合のみ使用し、実施主体または勤務先の証明を受けてください。

## 特定研修会等の受講証明書

### 記

受講した研修会等	
名 称	
実施主体	
開催日程	～
受講者氏名	

上記のとおり、相違ないことを証明します

証明者区分：  実施主体  勤務先

証明者 記入欄	証明日	(印)
	所在地	
	団体・法人名	
	役職名	
	氏名	

（※証明者は、実施主体の研修実施担当部課長以上、または勤務先の部課長以上の者とします。）